「東京都私立中学高等学校テニス選手権大会開催に向けた感染拡大予防ガイドライン」

本ガイドラインは、新型コロナウイルス感染拡大予防のための留意点についてまとめたものであり、本大会(団体戦・個人戦)出場関係者は本ガイドラインを遵守し大会に参加してください。これを遵守できない場合は、他の参加者の安全を確保する等の観点から、大会への参加を取り消したり、途中退場を求めたりすることがありますのでご了承下さい。なお、このガイドラインは今後の感染状況によって改訂される可能性がありますのでご了承ください。

1) 大会前

- ① 過去 3 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域から帰国した者は参加を認められません。
- ② 同居家族に感染者がいる場合、あるいは濃厚接触者と特定された者の参加は認められません。

2) 大会当日

- ① 発熱・風邪症状・咳・咽頭痛・息苦しさ・強いだるさ・味覚嗅覚の異常などの症状がある者の参加は認められません。
- ② 試合会場に入れるのは、引率顧問・当該校から引率資格を与えられた者・選手のみです。応援選手・保護者はご遠慮ください。
- ③ 参加者は大会開始前に検温をし、必要事項を記入し、保護者が押印した「参加同意書兼健康管理チェックシート」を会場受付で提示してください(私学テニス連盟 IP からダウンロードし、引率顧問・選手とも1名ずつ持参してください。提出できない場合出場することはできません)。返却した用紙は顧問の先生に提出し、所属校で一か月保管してください。
- ④ 参加選手、顧問、運営スタッフは会場に入る際、必ず手指の消毒をし、マスクを着用してください。また、使用後のマスクは必ず持ち帰るようにしてください。試合中には十分な距離を確保しながらマスクを外してプレーを行いながらも、試合の前後(参加受付時や着替え時等)にはマスクを着用してください。
- ⑤ エントリーや結果などを受付に報告する際には、十分な距離を取り、マスクを着用して行ってください。
- ⑥ 会場内では他の人との距離を充分に確保してください。
- ⑦ 用具、用品(ラケット、タオル、ウェアなど)のシェアをしないようにしてください。
- ⑧ 大会当日は、更衣を済ませて集合するようにしてください。試合後、更衣室を使用する場合は3密にならないように留意してください。
- ⑨ 試合終了の度に、こまめな手洗いを行ってください。食事前の手洗いも徹底してください。飲食については、周囲の人となるべく距離をとり、対面を避け、会話は控えてください。なお、飲食時以外でも大きな声での会話は控えるようにしてください。
- 飲みきれなかったスポーツドリンクなどは、捨てずに持ち帰ってください。
- ⑪ ゴミは各自持ち帰ってください。
- ② 会場内におけるマスク未着用時の咳エチケットを励行してください。

 唾、痰を吐く行為は厳禁です。
- ③ 会場への移動時も、参加校が責任をもって3密を避けるようにしてください。

3) 試合中

- ① 団体戦の場合、対抗開始前の挨拶は、その対抗に出る選手のみがコート内に入り、間隔を取って整列してください。当日エントリーを行った補欠選手は、当該対抗に出場しない場合はコートに入らないでください。また、各試合開始時のトスおよび試合後の挨拶はネットから1m以上離れて行ってください。
- ② ペア間でのハイタッチや握手は行わず、至近距離での声掛けも行わないようにしてください。また、コート内においても必要時以外は 2 メートルを確保するよう努力するとともに、ペアで話をする際には、横並びで話し、対面しないようにしてください。
- ③ コートチェンジの際のコーチング(団体戦のみ)やペア間の打ち合わせも、距離を保って横並びで話し、 対面しないようにしてください。
- ④ 団体戦では、応援者は間隔を空け、拍手のみで行ってください。拍手は組織的な揃えてリズムを刻むような拍手は止めてください。個人戦の場合は、同一会場の選手を応援するために残ることはせず、自分の試合が終わり次第帰宅してください。
- ⑤ 試合終了後の握手も行わず、対戦相手に敬意を称して一礼をして終わってください。

4) その他

- ① 会場校においては、会場校コートレフェリーの指示に従ってください。
- ② 大会参加者に感染が判明した場合には、参加者名簿を関係機関に公表する場合があるのでご了承下さい。 また、大会開催後に大会参加者・関係者らの感染が判明した場合には、速やかに主催者および所属校管 理職に報告してください。
- ③ 感染が発生したとしても、その者を誹謗中傷したり、非難したりすることが無いようにしてください。